

Nichijou Tradução EP03 (Parte 01)

にちじょう

日常 = dia a dia, rotina, vida cotidiana.

1- (ユッコ) ねえ ねえ ミオちゃん

Ei Mio-chan

2- (ミオ) 何?

O que?

3- (ユッコ) 前から 気になってたんだけどさ

Há um bom tempo eu venho me perguntando

気になる = ficar curioso/ ficar se perguntando (a respeito de algo) [Expressão]

4- なんで いつも その^{かみど}髪留めなの?

Por que você sempre usa essa presilha de cabelo?

5- (ミオ) これ? うーん なんとなく

Isto? Hmm... não sei a razão/ o porquê

6- (ユッコ) なんとなくって?

“Como assim” não sabe o motivo?

7- (ミオ) なんとなくは なんとなくだよ。

Não sei o motivo de não saber o motivo.

[lit: Falando em não saber o motivo, eu não sei o motivo]

8- あっ！^{すうがく}数学のノート ^{わす}忘れてきた。

Oh! Esqueci do caderno de matemática.

9- (ユッコ) あれ？^{きょう}今日 数学あったっけ？

Quê? Hoje tem (aula de) matemática?

[:::Tinha aula de matemática pra hoje?]

10- (ミオ) あるよ。^{しゅくだい}宿題もあったでしょう？

Tem. E também tem dever de casa, lembra?

[:::Sim. E também tinha dever de casa, lembra?]

11- ちょっと^と取ってくる。^{さき い}先行ってて

Vou lá pegar “**rapidinho**”. Vá indo na frente.

12- (ユッコ) 《宿題やってないから **なくて**
^{いっしょ}**も一緒**か》

{Já que eu não fiz o dever de casa, **não me interessa onde ele está**}

[lit: não me importo com “o mesmo”/ “o dito cujo”]

13- あっ マイちゃん！トウドウドウ ドウツ
トウツ トウー・・・スラマツパギー！

Mai-chan! Tududu duttu tuu... Suramappagi!

14- きた きた きました マイ^{せんせい}先生

Chegou... chegou... chegou “A Mai Sensei”

15- これは もしや ^{ひっさつ}必殺 ^{ほりゅう}あいさつ保留ですか？

Por um acaso esta é a sua temida saudação silenciosa?

^{ひっさつ}必殺 = mortal, temido, nocauteador

16- さすが^{やま}スケールがデカイ！山のよう やっ山のよう

Como era de se esperar, a escala é imensa! Como à de uma montanha! Como à de uma montanha!

17- ^{じつ}実のところ 山なんじゃないですかあ？

Pra falar a verdade, é uma montanha, não acha?

18- まっ 山ではないよな

Bem... “creio que” não é uma montanha, né?

...

19- 分かってる・分かってるの マイちゃん
が怒^{おこ}ってる^{りゅう}理由。

Estou entendendo... já sei o motivo pelo qual a Mai-chan está zangada.

20- 私が昨日 ^{きのう} マイちゃんのお弁当^{べんとう}から、ブロッコリー ^と 取ったからでしょ？

Ontem eu peguei um brócolis da *bentou* (marmita) dela, certo?

21- . . . と思って

... Creio/ Acho que seja isso, então

22- ^か 買ってきました ブロッコリー！

Eu comprei brócolis!

23- いやあ 食べちゃってから マイちゃんが
ブロッコリー ^ず 好き ^し だって知ったからさ。

Bem, já que eu acabei comendo, então eu soube que você gosta de brócolis.

24- あれから ^{わる} 悪いことしたなあって ^ず ずっと
思ってたて . . .

A partir daí, me dei conta que fiz algo ruim e então fiquei pensando “nisso” por um bom tempo.

ずっと = continuamente, por um bom/ longo tempo.

25- えっ というわけで . . あげる！

Portanto... pegue (aceite)!

(生徒1) でああ ^{おやじ}親父がその^{むぎ}麦 取ってさあ

E então o meu pai (meu velho) pegou a aveia

26- (ユッコ) ブロッコリー ではない・・・カリフラワー でもない。

Não é o brócolis... Também não é couve-flor

カリフラワー = couve-flor. [Cauliflower]

...

27- (ユッコ) 《うーん ^{おお}へまったことが多すぎて》

{Acho que “cometi” uma tremenda mancada}

へまをやる = cometer um erro crasso/ uma gafe/ uma mancada.

多い = muito, bastante.

すぎる = é anexado a um adjetivo para trazer a ideia de que algo é “muito”, “demasiado”, “extrapolou dos limites”.

28- ^{なん}《何のことで怒ってんだか ^{おこ} 分かんないよ。》

Eu não sei com o que ela está zangada.

何のこと = qual coisa, que tipo de coisa.

29- 《でも ^{だいたい} 大体の ^{けんとう} 見当は ついてるの》

{Mas, tenho uma hipótese geral “a respeito disso”}

30- 《いつまでも こんな ^{イヤ} だしー》

{Ficar eternamente nessa (desse jeito) é algo desagradável}

[Não quero ficar eternamente nisso]

いつまでも = pra sempre, pra eternidade, eternamente.

31- 《こうなったら、^{すなお} 素直に ^{あやま} 謝るしかない》

{Se for desta forma, então não tenho escolha a não ser me desculpar **de forma franca/ honesta**}

しか = traz a ideia de que “Não há nada a fazer, a não ser isso”, “Não há escolha”. Essa estrutura sempre é seguida por negativos. [Capítulo 5.6]

32- マイちゃん ^{きのう} 昨日のメイン 取ってごめん

Mai-chan, me desculpe por pegar o seu prato principal de ontem.

メイン = principal, prato principal, parte principal, “a mistura” (abr. de メインディッシュ). [Main, Main Dish]

33- ウサギ^と取って ごめん

Me desculpe por pegar os seus coelhinhos

ウサギ = coelho. Mas nesse caso, a Yuko não está falando literalmente de coelhos e sim de coelhinhos de maçã (りんご).

34- 米^{こめ} 食^くって ごめん

Me desculpe por comer o seu arroz

米 = grãos descascados de arroz.

35- 黒豆^{くろまめ} 残^{のこ}して ごめん

Me desculpe por deixar (de lado) o *Kuromame*.

(Me desculpe por não ter comido o *Kuromame*)

黒豆 = leguminosa preta.

豆 = leguminosa (especialmente legumes comestíveis ou suas semente, como por exemplo, feijão, ervilha)

36- ああ！何？なんで そんなに怒ってるの？

O quê? Por que está tão/ assim zangada?

37- もう 分かんないよ。昨日の ^{ひる}お昼のこと
じゃないの？

Já não entendo mais. Então não foi por causa do
almoço de ontem?

38- じゃあ **もしかして** もっと前の・・・マイ
ちゃんの ^{つくえ}机に ^お置いてあった

Se não me engano, bem antes disso...

39- マイちゃんの ^{つくえ}机に ^お置いてあった ^{みろくぼさつ}弥勒菩薩の
^{くび}首を ^お折ったこと？

Eu quebrei o pescoço do Mirokubosatsu que estava
(colocado/ deixado) na mesa da Mai-chan, será que
é isso?

40- **それとも** ^{かって}勝手に ^もそのまま ^だ持ち出したこ
と？

Ou então “foi porque” eu peguei emprestado sem
pedir?

41- それとも こっそり ^{つち}土に ^う埋めたこと？

42- やっぱり ^{かんが}考 ^{なお}え直して

43- マイちゃんの机つくえに お供えそなしようとしたこと？

44- さらに 考かんがえ返かえして 焼却炉しょうきやくろで燃もやした
こと？

45- ねえ マイちゃんてば！

46- なっ なーんだ 音楽おんがく 聞きいてたのか

47- それじゃ 気き付づかないはずだよ。

48- それとも知しらずに独ひとり言ごとのようにペラペラ
しゃべっちゃったよ私。

49- 《あつぶな 暴露ばくろばなし話になることだったあ》

50- (マイ) 後半こうはん

51- (ユッコ) えっ？

52- 後半・・・初耳^{はつみみ}

53- (ユッコ) きゃああっ！

・・・

^{たなか}
【田中】

54- (サクライ先生) あっ 田中君^{くん}！すいません、ちょっと いいですか？

55- ええと そ・・・その髪型^{かみがた}は一

56- あの・・・ちょっと 付記^{ふきてき}的に どうなのかなあって

57- (田中) 先生。どら焼き^や 食^くう？

...

58- (ユッコ) 《しまった！プリントあったの
すっかり忘れてた！》

59- 《^{すうがく}数学まで ^{ごふん}あと5分・・・》

60- 《ミオちゃんには 昨日 見せてもらった
し・・・》

【Thinking】

^{いっしょう}一生の ^{ねが}お願い

61- 《^{たの}頼めねー！ここは やはり・・・》

62- マイちゃん・・・いやあ ^はお恥ずかしい

63- うちなあ ちょっと 数学の^{しゅくだい}宿題 忘れま
してん

64- あの もし よろしかったら ちょーとだけ 見せてほしい

65- (マイ) はい

66- (ユッコ) あら サンクス ありがとう

67- ちょーと 待っててね ^{ちょう}超 ^{うつ}マッハで写しちゃうから

68- 《(まさお) たいへんだ！^{だい}大ちこくだ！》

69- 《たいへんだ！たいへんだ！》

70- 《(まさおの父)^{ちち}バカモン！^{あさ}朝から うるさいぞ まさお！》

71- 《(まさお) たいへんなんだ！大ちこくなんだ！》

72- 《（まさおの父） こっちは リストラだよ！ 》

73- （ユッコ） おっかしいなあ

74- マイちゃん あの・・・なんかこれ 数学のプリントじゃないみたいなんだけど・・・

75- ジュース おごるから！

76- （マイ） はい

77- （ユッコ） サンクス！

78- 《（まさお） ^{すうがく}数学は^{ちこく}遅刻だし ^{とう}父さんはリストラだし》

79- 《どっちも たいへんだ》

^{とら} ^な ^{ごえ}
【虎の鳴き声】

80- (ユッコ) それどころじゃないよ！ちよっ
これ まさお ヤバいじゃん？

81- まさお どうなっちゃうの？

82- いやあ・・・待って・・・

83- それどころでもないよ ^{あや} ^{なが} 危うく流されるところだったよ

84- プリントだよ マイちゃん！

85- こうなったら ^{えきまえ} ^{れい} 駅前の例のアレも おごる
から

86- (マイ) はい

87- (ユッコ) ササ・・・サンクス

88- こ・・・これこれ これだよ もう ちゃん
とあるじゃん

89- ^{はや}早く^だ出してよ マイちゃんの い・け・ず
う

90- さあ ^{ちょうしゅんさつ}超瞬殺しちゃいますかあ

・・・

91- この私のプリント いつのやつだ？

【ヒトコトワドコトバ】

【ニューオーリンズに 行きたい。】

92- ^{あかぎ}（赤城先生）じゃあ ^{もんだい}この問題 分かるや
っ

93- 誰もいないのか？

94- (ユッコ) 《いちいち ^{むずか} 難しいんだよなあ

^{あかぎ} 赤城 ^{じゅぎょう} の授業は・・・》

95- 《宿題 ^{しゅくだい} 忘れると ゴンだし ^{もんだい} 問題 ^{まちが} 間違え

^{おこ} ると怒られるし》

96- (赤城先生) 言っとくが やる気のないや

^{ないしん} つはすぐ内申に反映させるからな ^{はんえい}

97- (ユッコ) 《くうっ そうきたか》

98- 《そんな脅 ^{おど} しに 屈 ^{くっ} したりは・・・しな
い！》

99- (赤城) うーん じゃあ どうするかな？

^{にじゅうさんにち} 今日は 2 3 日だから・・・

^{しゅっせきばんごう} 100- 出席番号 ^{ばん} 23番の・・・

101- (ユッコ) ここだ！

102- (赤城) ^{なかのじょう}中之条！・・・は ^{やす}休みか

103- (ユッコ) 《なににい！》

104- 《なんでとこで^{うで}腕がつるんだ》

105- 《マズイ このままだと ^{しかいない}視界内に入っちゃう》

106- 《とりあえず ^{しかく}死角 死角 死角・・・》

【おなかが^な鳴^{おと}る音】

107- 《イス・・・イスの音^{おと}で ごまかして イヤーッ！》

108- (赤城)^{なん} 何だ！

109- (田中)^{たなか} おーい ^{けいたい} 誰か携帯 ^な 鳴ってるぞ！

【生徒^{せいと}たちの笑い^{わら}声^{こえ}】

110- (千代田)^{ちよだ} 着^{ちゃく}信^{しん}御礼^{おれい}！

111- (片品)^{かたしな} 大喜利^{おおぎり} ガーかよ？

112- レジェンド

113- (赤城^{あかぎ}先生) クラスみんなの 笑顔が咲いた一っつか？

• • •

114- （赤城先生） ええ では この^{もんだい}問題
を . . .

115- ^{あいおい}相生！

. . .

116- （ハカセ・ナノ） 最初はグー その次パー

117- グッチョパッは なしよ じゃんけんぽん

118- （ハカセ） いでよ！ ジュパパパパ パッパ
ーン！

119- （ナノ） ジャボボーッ